

Ⅶ サブWG検討結果：輸出関連業務（SIR/EIR） 及びインボイス業務（IVA）の改善

平成27年12月9日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



1. S I R ・ I V A 関連サブWGにおける検討結果（1）

第11回WG（2014.11.14）において了承を得た検討結果を実施するため、次期S I R ・ I V A ・ I I R 関連業務等において必要な変更を行うことを提案をする。（表中○については第19回WGで提案済み。✖については今回の提案内容。）

海上

項番	項目	サブWG検討結果	詳細のご提案	
				参照
【S I R 業務の位置づけと後続業務との関連を整理】				
①	S I R 業務と後続業務との業務フローの再整理	・海上における輸出については、B / L 関連と申告関連を別の業務フローとして整理する。	○	P 3-4
		・B / L 関連については、S I R を A C L の上流情報と位置付け、S I R の項目は A C L の項目に原則として合わせる。（S I R を A C L の先行業務として必須化するものではない。）	○	資料 2
		・申告関連については、E C R - E D A （一部：I V A - I V B - E D A ）を基本ルートとして、この間の業務項目は可能な限り統一性を持たせる。	○	資料5
		・ただし、S I R の情報のうち、E C R 、I V A に利用可能な項目については、情報の流用（呼出し）を可能とする。（I V A 業務時にS I R 業務から情報を呼出す新規機能を追加）	○	資料3
②	S I R と船腹予約情報登録業務及びブッキング情報登録との連携	・ブッキング情報登録（B K R ）の項目のうち、S I R 業務に流用可能な項目について、呼出しを可能とする。	○	資料 1
		・ブッキング情報登録（B K R ）の先行業務として「船腹予約情報（荷主→船会社等）」登録業務を新設する方向で検討する。		別途船腹予約業務のシステム化にて提案
【S I R 業務の入力項目について後続業務との関連を踏まえて整理】				
③	B K R / S I R / E C R / I V A / E D A / A C L 等の関連業務における項目の検討	・項目内容の統一化を図るため、各業務において項目追加および見直しを図る。		個別の業務間マッピング表（資料1-6）にて提案
		・マッピング表を作成、項目遷移の整理及び項目内容の統一化を図る。		
【I V A 業務の見直し】				
④	I V A 業務の位置づけと情報連携の強化	・I V A 業務は商業用インボイスとしての利用を最優先せず、プロフォーマインボイスとしての利用を前提とする。（商業用インボイスとしての利用を否定するものではなく、商業用としての利用は引き続き視野に入れる。）	-	-
		・P A A （Pan Asian e-Commerce Alliance）*フォーマットへの準拠は継続する。	○	資料6
		・S I R の項目のうちI V A で利用可能な項目については、呼出しを可能とする。（新規機能）	○	資料4
		・I V A 業務の荷主以外の利用については、継続検討とする。	✖	資料A

1. S I R ・ I V A 関連サブWGにおける検討結果（2）

海 上

項番	項 目	サ ブ W G 検 討 結 果	詳細のご提案	
				参照
【 I I R 業務】				
⑤	I I R 業務の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ I I R 業務は、後続業務との連携を一部実施する方向で検討する。 ・ I I R 業務で荷主から送信される「荷主リファレンス番号」「荷主セクションコード」について、I D A 業務で流用（呼出し）可能となるよう I D A 業務の入力項目に追加を検討する。 	※	資料7

航 空

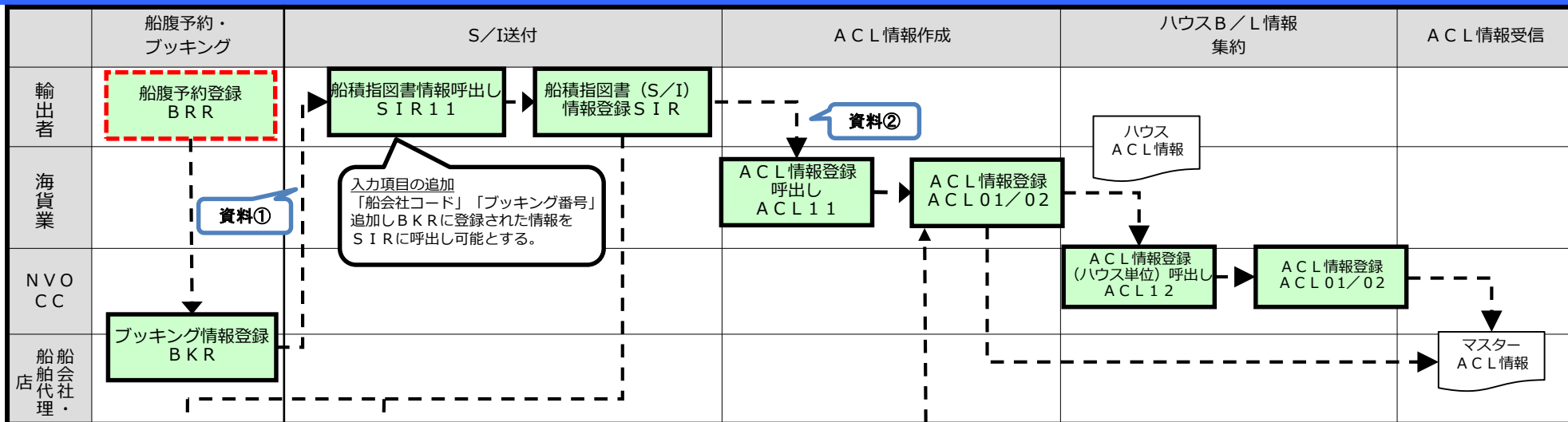
項番	項 目	サ ブ W G 検 討 結 果	詳細のご提案	
				参照
【 E I R 業務の位置づけと後続業務との関連を整理】				
⑥	E I R 業務と後続業務との業務フローの再整理	・ E I R の情報のうち、I V A に利用可能な項目については、情報の流用（呼出し）を可能とすることを検討したが、第6次 N A C C S では見送りとする。	-	-
【 I V A 業務の見直し】				
⑦	前記海上④に同じ	前記海上④に同じ（ただし、I V A における呼び出し可能可は除く。）	○ ※	④に同じ

そ の 他

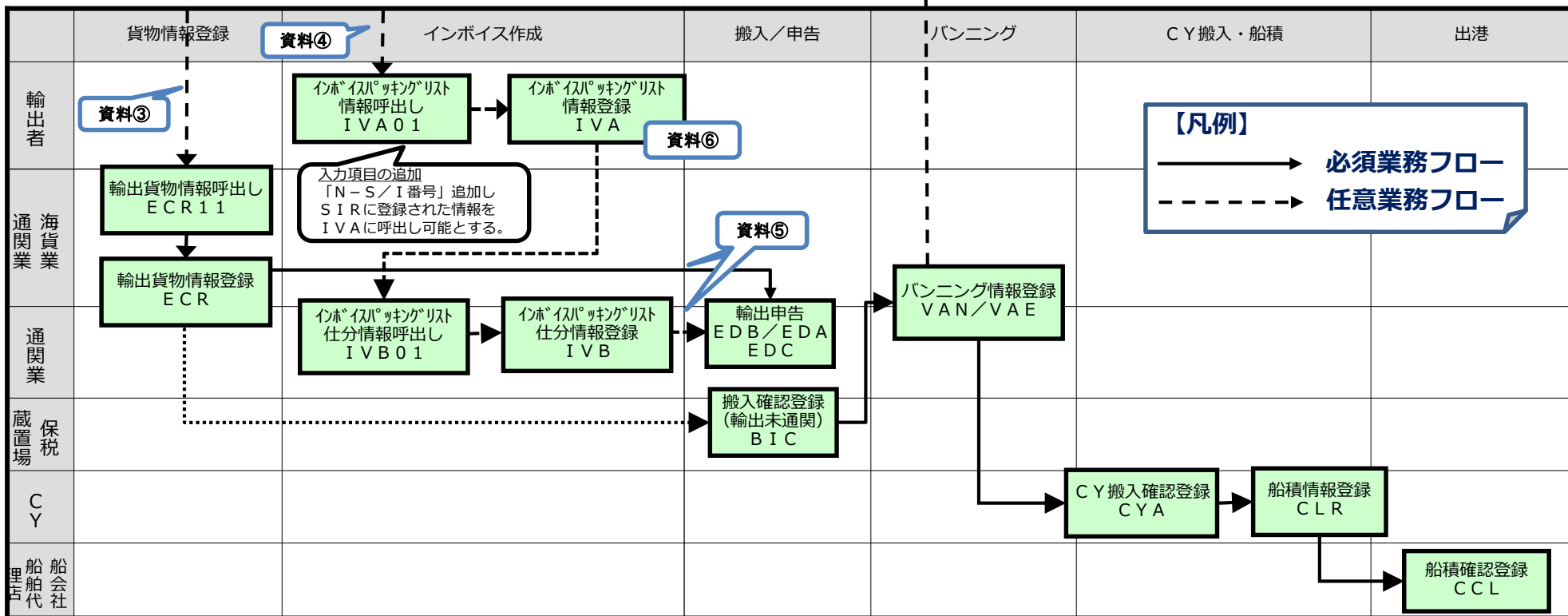
項番	項 目	サ ブ W G 検 討 結 果	詳細のご提案	
				参照
【業務の統廃合】				
⑧	S I R 業務と E I R 業務の統合等	・ S I R 業務と E I R 業務の統合について、第6次 N A C C S では見送りとする。	-	-
		・ 現行 S I R 業務を廃止し、現行 S I R 0 2 業務を 新 S I R 業務とする。	-	-
		・ 現行 E I R 業務を廃止し、現行 E I R 0 2 業務を 新 E I R 業務とする。	-	-
		・ 現行 I V A 業務を廃止し、現行 I V A 0 2 業務を 新 I V A 業務とする。	-	-

2. B/L・申告関連業務 業務フローの整理 (海上輸出)

(B/L作成関連フロー)



(申告関連フローおよび貨物業務フロー)



3. 申告関連業務 業務フローの整理（海上輸入通関）

